

日和田山での岩トレに参加して

講習日2月7日

清Z 八

雪予報のため、前々日アイゼンが必要と思い仕方なく石井スポーツへ。ついでに靴をかうはめに。何故なら、一つしかない今の靴には「アイゼンが着かない」と言われたためです。

当日の朝は、前夜降った雪が積もり素晴らしい雪景色の中、私達一行8人は出発しました。

木の枝・葉に積もった雪が太陽と共に溶けてポタポタと落ちまるで雨の中のトレーニングでした。手足は凍え身体は震え寒くて寒くて参りました。

いざ岩を前にして緊張してドキドキしました。1回目はしっかりと岩をつかみ、足場

をさがして上へ上へ。下りは下が見づらいので、腰を落とし良く見えるように教わりなんとか降りることが出来ました。

2回目3回目と練習するうちに楽しくなりました。クセになりそうです。参った参った。

(追伸)

買ったばかりのアイゼンの出番はありませんでした。

岩トレ始末記

前日の夜の天気予報を見てびつくり、まさかの降雪の予報。本来なら中止のコンディションなのですが、連絡が遅くなってしまう、ダメなら日



和田山のハイキングでもと思い決行。

8時40分集合で高麗駅から岩場に向かう。木の葉にうつすら雪が残っていたがアプローチの道はそれ程濡れていない。

こんな条件では貸し切りか？と思ったら、もの好きな1パーティーがいてアルパインのロープワークをやっていた。

早速トップロープの構築で島田さんを引き連れて女岩に裏から廻り支点のセットのうんちくを。

9時半頃から取り付きまでの傾斜面で講習開始です。トップロープでの登り降り、皆さん真剣なまなざしで繰り返しています。

日が射してくるにつれ木の葉に乗っていた雪が溶けだしてまるで雨中の訓練になってしまい、午前中で取りやめ。

昼食の後、急遽日和田山のハイキングに変更、岩場の脇から登り、すっかり晴れ渡った頂上からの展望を楽しんだ。

記 (塩D)